

05

あらかじめ もつ レムナント

げつようび

創世記
45章5節

今、私をここに売ったことで心を痛めたり、怒ったりしてはなりません。神はいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださったのです。

レムナントのヨセフは、神様が与えてくださった福音の契約を世界に伝える世界福音化の契約を心に抱いて祈りました。そのようなヨセフがあらかじめ持っていた三つがあります。一つ目、神様が私とともにおられる(WITH)祝福です。この祝福を味わったヨセフは、行く所ごとに神の国が臨む祝福を味わって、みことばが成就する場にいました。二つ目、神様が私たちとともに(Immanuel)おられる祝福をあらかじめ味わって、神様のことを心に留めていました。神様はそのようなヨセフを、世界のききんという時代問題の前に立たせ、それが世界福音化の道であることをみせてくださいました。三つ目、神様がすべてのことを通してともにおられる(Oneness)という信仰です。幼いときにヨセフが体験した家庭問題は土台になり、奴隷の現場は神様の答えになりました。監獄は準備の道になり、総理になったことを成功だと思っ高慢になることもなく、伝道者の時刻表であることを確認することができました。

神様は私にもヨセフが持っていた三つをあらかじめくださいました。この祝福を持つレムナントらしく、すべてのことを福音の目で見ることができるよう祈りましょう。必ずヨセフのような伝道者として準備して下さるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。これから起きる世界のわざわいをあらかじめ知って、備えて、ヨセフのようにどんなことがあっても関係なく WITH, Immanuel, Oneness の祝福をあらかじめ味わうレムナントになりますように。



書いてみよう

いつ、どこでも、私たちとともにおられる、すべてを通してともにおられる神様を味わったヨセフの祝福が私の祝福になるように祈りながら、みことばを書きましょう。

今、私をここに売ったことで心を痛めたり、怒ったりしてはなりません。神はいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださったのです。(創世記45章5節のみことば)



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.

06

まいにち あじわう あんそくねんの しゅくふく

かようび

レビ
25章 1~7節

ななねんめ ち まった やす あんそく すなわち主の安息となる。あなたの はたけ たね ま
七年目は、地の 全き 休みの安息、すなわち主の安息となる。あなたの 畑に種を蒔いた
り、ぶどう 畑の 枝をおろしたりしてはならない。あなたの 落ち穂から生えたものを刈り
入れてはならない。あなたが 手入れをしなかったぶどうの木がぶどうも 集めてはならない。
ち まった やす とし
地の 全き 休みの年である。(4~5)

レムナントの 子どもの 時期は、とても 重要な 時です。霊的 サミットとして
準備するだけでなく、小学生 ですから 親や先生、まわりの 大人たちから、勉強
しなさいという 声を たくさん 聞く でしょう。そのような 環境で、とにかく がんば
ってやらなければならない と思って、がんばりすぎて 心の 病気になる 子ども
たちも います。そうでなくても、いつも 文句ばかりで、不信仰が いっぱいの 心
のまま 机に 座っている 時間が 果て しく 感じる こともある でしょう。このよう
に、だれに でも、ときには しんどくて、いやだ と思う 瞬間が あります。レムナ
ントは、やがて、重要な 選択によって、重要な ところに行かなければ ならない
時が 訪れます。ですから、私たちは 必ず 安息年の 祝福が 必要です。

私たちは 礼拝で 神様を見上げて、霊的 システムを 整え、未来の ための シス
テムを 準備する 集中が 必要です。そのとき、霊的 力と まことの 力を 回復す
る 安息年の 祝福が 回復します。私の 毎日が 安息年になる ように 祈りましょ
う。短い 時間でも 大丈夫です。その 時間に、まことの 安息、まことの 力を 整えて、
世の中で 勝利する 練習をする レムナントになりましょ

絵をかこう

レムナントの 一日は、神様が くださる 未来の 答えと つながります。
そのように 重要な 一日に、どんな 安息年の 祝福を 味わうのか、
毎日の スケジュール 表を作りましょ



きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。毎日、安息年の祝福を味わって、神様に
集中する時間にこの世に勝つ練習をしますように。生きておられるイ
エス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

きょうの でんどう

あひと
会う人

Grid area for writing the names of people you will meet today.

じゆんび しりょう
準備する資料

Blank lined area for writing preparation materials.

07

まことの じゆうを あじわう ヨベルのとしの しゅくふく

すいようび

レビ
25章 8~12節

この第五十年目は、あなたがたのヨベルの年である。種を蒔いてはならないし、落ち穂から生えたものを刈り入れてもならない。また手入れをしなかったぶどうの木の実を集めてはならない。これはヨベルの年であって、あなたがたには聖である。あなたがたは畑の収穫物を食べなければならない。(11~12)

イスラエル民族が荒野の道を歩む途中で、神様はカナンの中に入って7年目を安息年として守るようと言われました。それから神様は、安息年を7回守ったその翌年、すなわち50年目になる年をヨベルの年として守りなさいと言われました。神様は、ヨベルの年にすべての奴隷を解放して、土地と家を本来の主人に返しなさいと命令されました。その理由は为什么呢か。

神様は、イスラエル民族が失った神様がくださったことをカナンの中に入った後で再び回復して味わうように願われました。身分と土地、そして家を回復して、神様がくださる安息と自由と平安をずっと味わうことができるようにされたのです。このように、人を生かし解放して、まことの自由を与える神様の方法があります。それが福音です。それとともに、教会の使命とレムナントが持たなければならないのは、まことの力です。

今日も神様のみことばでまことの力を受けて、まことの平安を回復するヨベルの年の祝福を味わうことができるように祈りましょう。その祝福を必要とする友だちのために祈ることができれば、その祝福を伝えるようになります。



神様、ありがとうございます。私が福音で毎日まことの自由を味わって、サタンの奴隷になっている友だちに福音を伝えることができるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

福音の中には、まことの自由があります。神様がくださったこの祝福に感謝して、神様に会う道であるキリストを伝える救いの道を黙想しましょう。

ほんらいにんげん
本来の人間
(創世記1:27-28)

もんだい
問題

こたえ
答え

イエス・キリスト

神様から離れた
創世記3:1~6

道
ヨハネ 14:6

つみ
罪
のろい、わざわい、苦しみ
ローマ 3:23

かいほう
解放
ローマ 8:2

サタン
ヨハネ 8:44

しょうり
勝利
1ヨハネ 3:8

みっかめ ぶっかつ
三日目に復活
(1コリント 15:3~4)



あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



08

もくようび

れいてきサミットに あたえられた ミッション

創世記
22章 14節

そうしてアブラハムは、その場所を、アドナイ・イルエと名づけた。今日でも、「主の山の上には備えがある」と言い伝えられている。

神様は私たちに、福音というとてもすばらしく貴重なプレゼントをくださいました。そのプレゼントをもらった私たちは、すでにすべてを持って成就した人です。聖書を見れば、時代ごとに正確な福音と、自分だけのミッションを持つ人が霊的サミットとして神様に用いられました。このように、福音の中で私にだけ与えられたミッションを見つけて味わうならば、全世界237 か国を生かす主役になることができます。

それなら、霊的サミットである私に神様がくださる私のミッションは何でしょうか。私たちが毎週、教会でささげる礼拝と、毎日子どもの祈りの手帳でささげる礼拝の中で、みことばを握って祈っているとき、神様がなにか事件を体験させてくださいます。そのとき、私が過去の枠の中に閉じこもっていたら、悟ることができません。それゆえ、事件が起きるたびに、神様が事件に隠されたミッションを知ることができるように、新しい枠を整えることが重要です。それとともに、耐え忍ぶのではなく、ただ福音と私にくださった神の子どもの身分と権威を味わって待てば良いのです。すると、神様はまず霊的状态を作ってください、正確な時刻表に、私だけがやり遂げることができるミッションを発見させてくださるでしょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。みことばの中で福音を味わって、全世界を生かす私だけのミッションを悟ることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



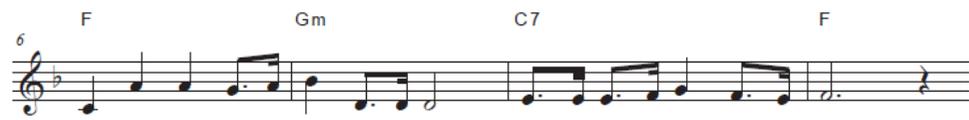
さんびしょう

神の武具

作詞/作曲：ノ・スンヒ



かみの武具! 真理のおびしめて 正義のむねあて



平和のそなえはいて イエスマついてこう



きょうのでんどう

Blank grid area for writing the daily devotion.

あひと
会う人

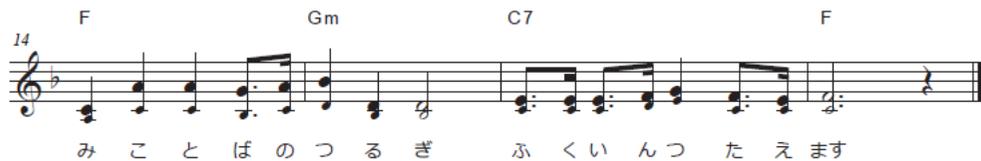
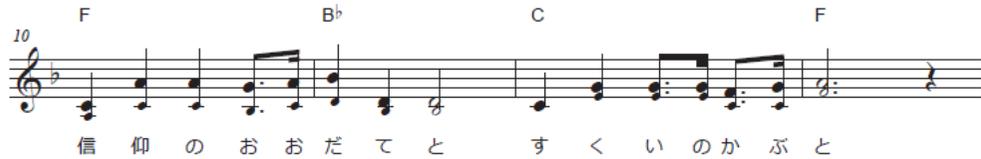
じゅんび
しりょう
準備する資料

Blank lines for writing the preparation materials.

ぎのうサミットと インターンシップ

「これは、彼らと結ぶわたしの契約である」と主は仰せられる。「あなたの上にあるわたしの霊、わたしがあなたの口に置いたわたしのことはば、あなたの口からも、あなたの子孫の口からも、すえのすえの口からも、今よりとこしえに離れない」と主は仰せられる。

イザヤ
59章 21節



楽しい運動会で、いちばん最後のプログラムは何か知っていますか。それは、すべての参加者が注目して見る、花形競技であるリレーです。この競技でいちばん重要なことがあります。それは、走者が次の走者にバトンを正確に渡すことです。

同じように、私たちも主がまた来られるその日まで、世界福音化のリレーをつないでいるのです。そのため、私たちが牧師先生と親から渡された福音のバトンを、私たちの次を走る次世代に正確に渡さなければなりません。アブラハムから正確な契約を渡されたイサクは、霊的サミットになりました。おとなになってからは、確かな福音の契約を持ったイサクに、神様はあふれんばかりに霊的力を注いでくださいました。その力によって、すべての人、できごと、現場を生かす技能サミットになって、一年の農作業で、他の人々の100倍の祝福と泉の根源の祝福を受けたのです。いま私たちも、信仰の先輩から渡された福音のバトンを次世代に正しく渡すことができるように祈りましょう。



きょうのみことば

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんぽう
準備する資料



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。信仰の先祖たちから渡された契約を私が受けたように、私たちも次の世代に渡していく力を与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

10

ぶんかサミット フォーラム

どうぶ

創世記
45章5節

今、私をここに売ったことで心を痛めたり、怒ったりしてはなりません。神はいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださったのです。

私たちがみことばを聞いて祈るたびに、いつも覚えるべきことがあります。イエス様がはじめから約束してくださり、最後の時も約束された「ともに」という契約です。目には見えませんが、三位一体の神様は、私たちとともにおられます。また、私たちが正確なみことばを握るとき、いつでも御座の祝福をくださいます。それとともに、主の使いを送って、暗やみを縛る働きもしていただきます。それゆえ、私たちは、みことばを握るときに勝利できるのです。このみことばを持って、いつもフォーラムをしなければならない理由があります。フォーラムによって、私たちの脳にみことばが刻印されるからです。

福音のみことばが刻印されるフォーラムが始まるように祈りましょう。まずは、神様とフォーラムをして、親や教会の先生、友だちとフォーラムしてみましょう。そして、神様が造ってくださった私（天命）、神様がくださった私のこと（召命）、神様がくださった私の現場（使命）をフォーラムしてみましよう。信仰の人々と分かち合う真実のフォーラムによって、文化を変えるサミットになる祝福が加えて与えられるでしょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



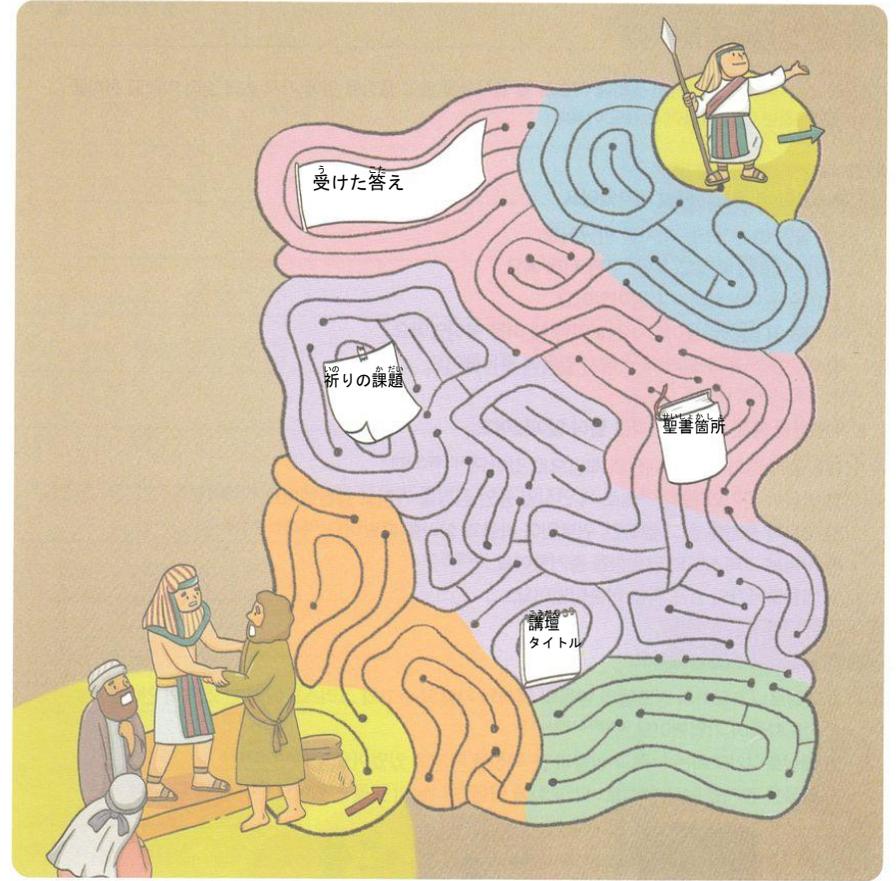
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。必ず成就する約束のみことばを握ってフォーラムするとき、全世界を生かす文化サミットとして行く証拠も与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいろ

私は今週をどのようにまとめますか。下の迷路にある白い部分に、今週の礼拝で受けた内容を、信仰の人とフォーラムしながら書いていきましょう。めいろを通り抜けて、次の週の準備をしましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

Grid area for writing the names of people to meet.

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.